社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年10月13日

計画の名称	安全・安心な都市公園づくり（防災・安全）													
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)										重点配分対象の該当			
交付対象	角田市													
計画の目標	当市の公園施設は経過年による老朽化や破損が著しく危険性が年々高まっていることから、公園施設の改修・更新整備を行い、利用者（幼児・高齢者等）の継続的で安全安心な公園整備を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	182	A	182	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	令和６年度までに６公園において角田市都市公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築を行い、改築更新を行った公園を１００%にする。			
	角田市都市公園施設長寿命化計画に基づき、更新が必要とされる公園施設１１箇所のうち、公園施設長寿命化対策支援事業により公園施設の改築更新を行った施設の割合を算出 改築更新が済んだ施設（基）／角田市都市公園施設長寿命化計画に基づき改築更新が必要な施設（基）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000779774

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	角田市	直接	角田市	－	－	角田中央公園ほか	公園施設の更新	角田市	■	■	■	■	■	182		策定済
											小計						182		
											合計						182		

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
角田市にて評価を実施	事業完了後
	公表の方法
	角田市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園施設の更新をすることで、利用者に対する安全性の確保ならびにライフサイクルコストの縮減を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

角田市公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な施設の長寿命化対策を実施する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	更新が必要な公園施設１１箇所のうち、改築更新を行った施設の割合		
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000779774